

春の訪れを予感させる本日、いよいよ小学部卒業を迎える皆さん、ご卒業おめでとうございます。子どもたちはもとより、保護者の皆様は、これ迄を振り返り、お喜びもひとしおのことごとく推察申しあげます。教職員一同も、成長している姿を嬉しく思っています。

昨春赴任した校長は始業式には、訪れた「種子島」や「沖縄」を用い、「アンテナを高くする」大切さを話したこともありました。また、十月修学旅行での、動物王国の記念写真は、私自身にとっても一生忘れない思い出になっています。

ところで、本校は、創立五〇周年式典を来年の九月二十八日に開催予定です。学校も五〇歳になり、皆さんと比べれば、随分年を重ねています。その学校に皆さんは中学部生徒として在籍するはずです。だからこそ、五〇周年を飾るチャレンジを願っています。その秘訣はあきらめないことです。最初から出来る人なんていません、勇気を出してチャレンジすることこそ、大切です。

「今できることを できる人から」「今できることを できる人から」この言葉は、先日発生から七年が経った東日本大震災時に聞いた言葉です。人との全体合意があつて初めて行うばかりでないことを言った言葉だと思います。果敢にチャレンジすることができるとは、若い皆さんだと思います。どうか勇気を出してチャレンジしてください。

更に今年の二月には多くの感動を与えた、平昌ピョンチャン五輪がありました。今の君たちにとっては、遠い存在かもしれませんが、パラリンピックやスペシャルオリンピックスも知り、じっくろ・しっかりと成長することも願っています。

さて、本日本校卒業式にご臨席のご来賓の方、関係機関の方々、ご多忙の中ありがとうございました。又平素からの本校の教育活動へのご支援に対しまして、この場をお借りいたしまして、厚くお礼申しあげます。

最後に、卒業生の皆さんの今後の充実した生活を願ひまして、私のはなむけのことばとさせていただきます。

平成三〇年三月十三日

平成二十九年 度 茨木支援学校 **中学部** 卒業式 はなむけのことば

いよいよ卒業の日になりました。卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。子どもたちはもとより、保護者の皆様は、これ迄を振り返り、お喜びもひとしおのことごとく推察申しあげます。教職員一同も、成長している姿を嬉しく思っています。校長は始業式に、訪れた「種子島」や「沖縄」を用い、「アンテナを高くする」大切さを話したこともありました。また、十月修学旅行、私自身は参加できませんでしたが、一生忘れない思い出になったと思います。

ところで、本校は、創立五〇周年式典を来年の九月二八日に開催予定です。五〇周年を飾るチャレンジを願っています。その秘訣はあきらめないことです。最初から出来る人なんていません、勇気を出して、根気よくチャレンジすることこそ、大切です。

更に、本年二月には多くの感動を与えた、平昌(ピョンチャン)五輪がありました。今の君たちにとっては、遠い存在かもしれませんが、パラリンピックやスペシャルオリンピックスも知り、じっくり・しっかり成長することも願っています。

さて、本日本校卒業式にご臨席のご来賓の方、関係機関の方々、ご多忙の中ありがとうございます。又平素からの本校の教育活動へのご支援に対しまして、この場をお借りいたしまして、厚くお礼申しあげます。

最後に、卒業生の皆さんの今後の充実した生活を願いまして、私のはなむけのことばとさせていただきます。

平成三〇年三月十三日

大阪府立茨木支援学校 校長 奥野 喜之